令和７年度　香川県高等学校新人卓球大会実施要項

主　　催　　香川県教育委員会　　香川県高等学校体育連盟

主　　管　　香川県高体連卓球競技専門部　　一般社団法人香川県卓球協会

１　期　　日　　令和７年１１月２日（日）・３日（月）

２　会　　場　　２日　あなぶきアリーナ香川（高松市サンポート6番11号　℡　087-825-1313）

　　　　　　　　３日　高松市総合体育館（高松市福岡町４丁目３６−１　℡　087-822-0211）

３　日　　程　　⑴　開会式　　11/２　９時 ～

　　　　　　　　⑵　競　技　　11/２　９時２０分 ～ 男子ダブルスベスト１６まで、男女学校対抗決勝リーグまで

　　　　　　　　　　　　　　　11/３　９時 ～ 　　　男女ダブルス決勝まで・男女シングルス決勝まで

４　種　　目　　⑴　学校対抗の部（男・女）

　　　　　　　　⑵　個人戦ダブルスの部（男・女）

　　　　　　　　⑶　個人戦シングルスの部（男・女）

５　競技規則　　⑴　現行の日本卓球ルールによる。ただし、タイムアウトについては学校対抗の部は決勝リーグ、ダブルスは準決勝、シングルスは準々決勝から適用する。

　　　　　　　　⑵　服装規定については下記項目を厳守のこと。

　　　　　　　　　・出場選手は背中に当年度の(公財)日本卓球協会指定のゼッケンをつけること。

　　　　　　　　　・(公財)日本卓球協会公認のユニホームを着用し、学校対抗の選手及び個人戦ダブルスのペアは、ユニホームを統一すること。

　　　　　　　　　・学校対抗の監督もユニホームを着用する方が望ましい。

　　　　　　　　　　以上の各項に違反した者の出場は認めない場合がある。

　　　　　　　　⑶　使用球は(公財)日本卓球協会公認の硬式４０㎜白色プラスチックボール。（ニッタク・ＶＩＣＴＡＳを準備する）

　　　　　　　　⑷　個人戦のベンチ・コーチ（アドバイザー）は、ダブルスは準決勝、シングルスは準々決勝からとする。

・アドバイザーは大会申込時にエントリーされた当該学校の選手・監督に限る。

（監督については、男女は別チームとし、選手については、男女は同一チームとする。）

・アドバイザー（１名）は、他のコートでアドバイスしていた場合は試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

　　　　　　　　⑸　競技者は,それによって競技が遅れさえしなければ，ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。

６　競技方法　　⑴　学校対抗の部

　　　　　　　　　・ベスト４までトーナメント、ベスト４よりリーグ戦で順位を決定する。

　　　　　　　　　・選手は４名以上７名以内とし、補欠は認めない。

　　　　　　　　　・監督は、その学校の専任教職員及び学校長が認めた指導者であること。

　　　　　　　　　・勝敗は４～６名による１ダブルス４シングルスの５試合で３点先取で決する。

・試合は５ゲームマッチの３ゲーム先取で行い、試合順序は次の通りとする。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | ２ | ３ | ４ | ５ |
| 単 | 単 | 複 | 単 | 単 |

ただし、１番・２番のシングルス出場者だけで、３番のダブルスを組むことはできない。

　　　　　　　　　・試合の進行により卓球台を２台以上使用することもある。

　　　　　　　　⑵　個人戦の部

　　　　　　　　　・試合はすべてトーナメント法で勝敗を決定する。

　　　　　　　　　・男女シングルス・ダブルスの試合は５ゲームマッチの３ゲーム先取で行う。

　　　　　　　　⑶　本大会の男女学校対抗の部の上位２校は本年度の全国高校選抜四国地区予選会と四国卓球選手権大会に出場することができる｡

|  |  |
| --- | --- |
| 種目  番号 | ６ |

７　参加資格　　⑴　香川県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。

⑵　全日制過程は、１・２年生、定通制過程は、１・２・３年生で、平成19年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は１回限りとする。

⑶　チーム（組）の編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。全日制・定時制・通信制は１校とみなし、同一校からの出場は１校とする。

⑷　以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

統廃合対象校による合同チーム（統合完了前の２年間に限る）

⑸　転校後６ケ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、香川県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

⑹　出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

⑺　令和７年度(公財)日本卓球協会に登録された団体（選手）であること。

⑻　学校教育法第１条に定める高等学校以外の学校については、県高体連で参加が認められた者で、２学年までの年齢１８歳未満の者に限る。

⑼　外国人留学生の出場については以下の通りとする。

　　　　　　　　　・学校対抗の部では２名までエントリーすることが認められるが、試合のオーダー編成には２名のうち１名のみしか起用できない。また、出場はシングルスかダブルスの１回のみとする。

　　　　　　　　　・個人戦についてはシングルスは１校１名、ダブルスは１組（但し外国籍選手と日本国籍選手のペア）までとする。

⑽　帯同審判員もこの資格に準ずる。

８　参加制限　　⑴　学校対抗（団体） 各校男女各１チーム（監督１名・選手４～７名）

　　　　　　　　⑵　個人戦ダブルス 制限なし

　　　　　　　　⑶　個人戦シングルス 制限なし

９　参加申込　　⑴　申込方法　　申込書を作成し１部印刷したものを下記まで送付する。

　　　　　　　　　　　　　　　　またhd3275@kagawa-edu.jpに申込書のデータを添付してメールで送る。(ファイル名は学校名)

　　　　　　　　⑵　申込場所　　〒760-0068 高松市松島町一丁目18番54号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　香川県立高松商業高等学校内　　久保　貴嗣　宛

　　　　　　　　⑶　申込期日　　**令和７年１０月１日（水）**正午必着

⑷　年度当初、登録したチームが出場しない場合は、校長印を押印の上、出場しない旨を明記し前記⑵まで提出すること。

10　参 加 料　　団体１０００円、個人２００円（シングルス・ダブルス両方出ていても２００円）

　　　　　　　　参加料は大会当日受付で納入してください。

11　表　　彰　　⑴　団体１位に優勝杯・高体連会長賞状１＋エントリー数を授与する。

　　　　　　　　⑵　団体２・３位は高体連会長賞状１を授与する。

　　　　　　　　⑶　個人１～３位に高体連会長賞状各１（複２）を授与する。

12　諸 会 議　　令和７年度第２回卓球部長会（顧問会）並びに組み合わせ抽選会

　　　　　　 　・期日　令和７年１０月１４日（火）

　　　　　　 　・場所　高松南高等学校（高松市一宮町531）

13　連絡事項　　⑴　競技中の疾病・負傷などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証・マイナ保険証等、被保険資格の確認が出来るものを持参すること。

　　　　　　　　⑵　選手変更の手続きについては原則として認めないが、学校対抗のメンバー変更は学校長印のある変更届けを提出すること。

14　問 合 先　　　不明な点は 丸亀高校 岡田直樹 まで

　　　TEL:0877-23-5248　　mail:wb4453@kagawa-edu.jp